

古典的ケース 12./手の湿疹の女性

次の症例は 45 歳の女性に起こった皮膚炎のひとつである。

発疹は、左手から始まり、右手に広がった。

数人の医師によって治療が施されたが、その内の一人は Ars. 2xを局所的に使用した。私が診たときには、手は非常に難しい状態であった。

ここに、左側から右側へ広がっていく症状が見られる。

この他の唯一の独特な症状の特徴は、彼女は襟やコルセットが締め付けられるものは着られないということであった。

RX 1 粒が与えられた。

そのレメディによりアグラベーションが起こった。

患者は、寝ていなければならなかったと私に言った。

彼女が言うところによると、「あのピンクの粉はひどかった。」

しかし、手は良くなり始めていた。まず、右手が回復し始めた。

これは、ハーネマンの療法哲学と一致している。

発疹は左手から始まり、右手に広がったので、その逆の順番である。

治癒的な過程は、右側に始まり、左に達した。

1 ヶ月後、レメディは反復投与された。

治癒的な過程は、止まったように見えた。

しかし、再び、レメディのアグラベーションが起こり、その患者は病床につかなければならなかったが、手は通常の状態へと完全に回復し続けた。

この女性には多くの社会的義務があったので、彼女は治癒したことに非常に感謝していた。

これらのケースの全てにおいて、このレメディによるアグラベーションは非常に著しく、あなたが RX を投与した後にこのようなアグラベーションを得たならば、そのレメディーはそのケースを治癒させると確信するだろう。